



2017
美しい日本の花と出会えるところ
箱根湿生花園

花だより

今年は、例年より少し早く
3月10日
より開園いたします。
開園速報号

ごあいさつ

箱根湿生花園は、例年3月20日を開園日としておりましたが、本年は、園内の整備を急ぎ、3月10日を開園日とさせて頂きました。当初から、3月に入ったら早々に開園したいと考え、作業を進めてまいりました。10日ほどですが職員みんなの努力で、なんとか開園にこぎつけることができました。早春の花たちをいち早く楽しんで頂けると思います。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

支配人 大野悟



ミズバショウ 「水芭蕉」(サトイモ科)

北海道～東北地方の湿地に群生する多年草。白い花びらに見えるものは苞で、中にある棒状のものが花です。

観察場所：③・⑤・⑥・岩・⑧

おすすめの花 3月



ウグイスカグラ 「鶯神楽」 スイカズラ科

北海道南部～九州の林内に生える落葉低木。雑木林などの明るい林でよく見られます。日本固有種。

観察場所：①・②



ザゼンソウ 「座禅草」 サトイモ科

北海道～本州中部の湿原や湿った林の下に生える多年草。ミズバショウよりもやや早く咲きます。

観察場所：⑧



フクジュソウ 「福寿草」 キンボウゲ科

北海道～九州の山地の明るい林内に生える多年草。花は日が当たっているときだけ開きます。

観察場所：岩



ショウジョウバカマ 「狸々袴」ユリ科

名前の由来は、葉が冬に狸々（中国の想像上の動物）のように赤くなり、車状に広がる姿を袴に見立てたもの。

観察場所：⑤・⑥・岩



ナニワズ

ジンチョウゲ科

中部地方以北の日本海側に生える落葉小高木。北国に参し、樹皮の繊維質が強いので「エゾオニシバリ」の別名も。

観察場所：①



キクザキイチゲ 「菊咲一華」 キンボウゲ科

北海道～近畿地方の山地の落葉広葉樹林内に生える多年草。箱根にも自生し、神山、駒ヶ岳で多く見られます。

観察場所：①・⑧

3 月に見頃を迎える花

- <草の花> ミズバショウ ザゼンソウ キクザキイチゲ ショウジョウバカマ ミスミソウ セントウソウ
フクジュソウ セリバオウレン コシノコバイモ アズマシロカネソウ エゾエンゴサク フキ
ミツバノバイカオウレン アズマイチゲ ほか
- <木の花> ウグイスカグラ ナニワズ マンサク ネコヤナギ カワヤナギ オクチョウジザクラ アセビ
ミツマタ オニシバリ トサミズキ ヒュウガミズキ ほか

4 月に見頃を迎える花



カタクリ

「片栗」 ユリ科



マメザクラ

「豆桜」 バラ科



オオバナノエンレイソウ 「大花延齢草」 ユリ科



オキナグサ

「翁草」 キンボウゲ科



ヒトリシズカ

「一人静」 センリョウ科



リュウキンカ

「立金花」 キンボウゲ科

- <草の花> ミズバショウ カタクリ リュウキンカ ノウルシ
エゾノリュウキンカ エゾエンゴサク ニリンソウ
イワウチワ オオバナノエンレイソウ イカリソウ
シラネアオイ エンコウソウ アズマシロカネソウ
オサバグサ シコクカクソウ キバナイカリソウ
ハルトラノオ オオバキスミレ スミレサイシン
サクラソウ イワザクラ オキナグサ
セントウソウ ほか

- <木の花> マメザクラ ゲンカイツツジ コブシ シデコブシ
ヒュウガミズキ オオシマザクラ オオヤマザクラ
チシマザクラ ヤマザクラ ウリカエデ ザリコミ
オオカメノキ ユキヤナギ ミツバツツジ アセビ
シナレンギョウ トサミズキ ほか

お問い合わせ

美しい日本の花と出会えるところ

箱根湿生花園

〒250-0631

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817

TEL: 0460-84-7293

開園時間: 9時~17時 (入園は16時30分まで)

入園料: 大人700円 小学生400円

<http://www.hakonekanko.com>

※天候などの条件によっては、実際の開花状況と異なることがあります。



美しい日本の花と出会えるところ
箱根湿生花園

花だより 4 2017 月号

4 月の見どころ

ふもとでは、桜が見ごろを迎える春。箱根仙石原では木々はまだ眠りからさめず、草原も冬枯れの衣を着たままで。この時期、箱根湿生花園では、ミズバショウやカタクリ、ミスミソウといった北国の春を代表する花が可憐に咲き出します。3月下旬、日当たりの良い水辺から割り始めたミズバショウは、4月に入ると園内全域で咲きそろい、2万株の群生をお楽しみいただけるようになります。



ミズバショウ 「水芭蕉」(サトイモ科)

北海道～東北地方の湿地に群生する多年草。白い花びらに見えるものは苞で、中にある棒状のものが花です。

観察場所：③・⑤・⑥・岩・⑧

見ごろの花 3/24 現在



カタクリ 「片栗」 ユリ科

北海道南部～九州の山野に群生する多年草。球根からは上質なデンプンがとれ、かつては片栗粉として利用されました。

観察場所：①・岩



ネコヤナギ 「猫柳」 ヤナギ科

日本各地の山野の水辺に生える落葉低木。朝鮮半島や中国、ウスリーにも分布しています。

観察場所：④・⑦



キクザキイチゲ 「菊咲一華」 キンボウゲ科

北海道～近畿地方の山地の落葉広葉樹林内に生える多年草。箱根にも自生し、神山、駒ヶ岳で多く見られます。

観察場所：③・⑧



エゾエンゴサク 「蝦夷延胡索」 ケシ科

北海道～本州中部の湿り気のある林内や林縁に生える多年草。鮮やかな青紫色の花が印象的です。

観察場所：岩



ミツバノバイカオウレン 「三葉の梅花黄蓮」 キンボウゲ科

中部地方以北の日本海側に生える常緑の多年草。よく似たミツバオウレンとは、花茎が褐色を帯びる点が異なります。

観察場所：⑤



ミスミソウ 「三角草」 キンボウゲ科

名前の由来は葉の形から、花の色や形に変異が多く、紅・紫・白・桃色や八重咲きなどがあります。

観察場所：①・岩

見ごろの花 3/24 現在

- <草の花> ミズバショウ キクザキイチゲ ショウジョウバカマ ミスミソウ エゾエンゴサク フキ
フクジュソウ セリバオウレン コシノコバイモ ミツバノバイカオウレン セントウソウ
イワウチワ ほか
- <木の花> ネコヤナギ ナニワズ オニシバリ ウグイスカグラ マンサク アセビ ミツマタ ほか

4 月に見ごろを迎える花



マメザクラ

「豆桜」 バラ科



シデコブシ「幣辛夷、四手拳」モクレン科



ヒュウガミズキ「日向水木」マンサク科



エゾノリュウキンカ「蝦夷の立金花」キンポウゲ科



ニリンソウ「二輪草」キンポウゲ科



サクラソウ「桜草」サクラソウ科

- <草の花> ミズバショウ カタクリ リュウキンカ ノウルシ
エゾノリュウキンカ エゾエンゴサク ニリンソウ
イワウチワ オオバナノエンレイソウ イカリソウ
シラネアオイ エンコウソウ アズマシロカネソウ
オサバグサ シコクカクソウ キバナイカリソウ
ハルトラノオ オオバキスミレ スミレサイシン
キバナノアマナ サクラソウ ヤマシャクヤク
オキナグサ イワザクラ セントウソウ ほか

- <木の花> マメザクラ ゲンカイツツジ コブシ シデコブシ
ヒュウガミズキ オオシマザクラ オオヤマザクラ
チシマザクラ ヤマザクラ ウリカエデ ザリコミ
オオカメノキ ユキヤナギ ミツバツツジ アセビ
シナレンギョウ トサミズキ ヒュウガミズキ ほか

イベント

学芸員プレミアム教室

園内を当園職員と一緒に観察しながら回ります。

開催日：4月12日(水) 時間：午前10時～正午 定員：20名

お問い合わせ

美しい日本の花と出会えるところ

箱根湿生花園

〒250-0631

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817

TEL: 0460-84-7293

開園時間：9時～17時（入園は16時30分まで）

入園料：大人700円 小学生400円

<http://www.hakonekanko.com>

※天候などの条件によっては、実際の開花状況と異なることがあります。



美しい日本の花と出会えるところ
箱根湿生花園

花だより 5 2017 月号

5月の見どころ

箱根の山も麓から日一日と緑に包まれていきます。草も木もめまぐるしく姿を変え、湿原では、サクラソウやクリンソウ、カキツバタ、高山のお花畑ではクロユリ、ミヤマオダマキなどが華やかに咲き競います。



ミヤマオダマキ 「深山苧環」(キンボウゲ科)

高山の岩地に自生する多年草。名前の由来は深山に生え、花の形が紡いだ麻糸の玉に似ているので。

観察場所：⑤

見ごろの花 4/24 現在



シラネアオイ 「白根葵」 キンボウゲ科

多雪地の山地に生える多年草。普通、花は淡い紅紫色ですが、まれに白花品もあります。

観察場所：④・⑤



ニリンソウ 「二輪草」 キンボウゲ科

落葉広葉樹林内や林縁に生える多年草。若葉は食べられますが、毒草のトリカブトによく似ているので注意が必要です。

観察場所：③・⑧



ユキワリコザクラ 「雪割小桜」 サクラソウ科

北海道～本州(東北地方)の山地～亜高山の岩場や乾いた草地に生える多年草。まれに白花品もあります。

観察場所：⑤



クマガイソウ 「熊谷草」 ラン科

北海道～九州の山地に生える多年草。名前の由来は、花の形が熊谷直実の背負ったホロに似ているため。

観察場所：④



ヤマブキソウ 「山吹草」 キンボウゲ科

本州～九州の山野に群生する多年草。ヤマブキの花に似ていますが、ケシ科の植物で花びらは4枚です。

観察場所：⑧



キバナイカリソウ 「黄水仙草」 メギ科

北海道中部～本州日本海側にかけて生える多年草。名前の由来は、花の形が船の碇に似て、淡黄色なため。

観察場所：①

見ごろの花 4/24 現在

＜草の花＞ シラネアオイ クマガイソウ サクラソウ イカリソウ バイカイカリソウ キバナイカリソウ
ニリンソウ シコクカッコソウ ノウルシ ヤマブキソウ ミヤマオダマキ ミヤマアズマギク
オオバナノエンレイソウ ハルユキノシタ オオバキスミレ エンコウソウ サワオグルマ ほか
＜木の花＞ ヤマブキ ミツバツツジ ヤマザクラ オオヤマザクラ オオシマザクラ アカボシシヤクナゲ
ヒメシヤクナゲ クロフネツツジ ウリカエデ ヤクシマオナガカエデ ほか

5 月に見ごろを迎える花



レンゲツツジ

「蓮華躑躅」 ツツジ科



サンショウバラ 「山椒薔薇」バラ科



アヤメ

「菖蒲」 アヤメ科



カキツバタ

「杜若」 アヤメ科



コマクサ

「駒草」 ケシ科



クロユリ

「黒百合」 ユリ科

＜草の花＞ アヤメ カキツバタ チシマキンバイ エゾルリソウ
コマクサ クロユリ タカネスミレ キクバクワガタ
センダイハギ ユキザサ ニッコウキスゲ チゴユリ
クリンソウ エビネ エゾノハナシノブ エゾキスゲ
ニッコウキスゲ トビシマカンゾウ ヒオウギアヤメ
ヒメサユリ チョウジソウ ヒメシャガ レンリソウ
クサタチバナ エゾノレンリソウ ほか

＜木の花＞ レンゲツツジ オンツツジ トウゴクミツバツツジ
ミヤマキリシマ ヒカゲツツジ ケナシヤブデマリ
ヤマツツジ サラサドウダン サンショウバラ
イワシモツケ ハマナス コハマナス タカネバラ
マルバシモツケ キンロバイ カンボク ほか

イベント

学芸員プレミアム教室

園内を当園職員と一緒に観察しながら廻ります。

開催日：5月10日(水) 時間：午前10時～正午 定員：20名

お問い合わせ

美しい日本の花と出会えるところ

箱根湿生花園

〒250-0631

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817

TEL: 0460-84-7293

開園時間：9時～17時（入園は16時30分まで）

入園料：大人700円 小学生400円

<http://www.hakonekanko.com>

※天候などの条件によっては、実際の開花状況と異なることがあります。



美しい日本の花と出会えるところ
箱根湿生花園

花だより 6 2017 月号

6月の見どころ

6月の仙石原は、湿原の植物が咲き始める季節を迎えます。つかの間の青空もさわやかですが、糸のような雨の降る静かな園内も湿原らしさが漂い趣があります。



ヒメサユリ

「姫小百合」(ユリ科)

山形、福島、新潟の県境付近の山地に生える多年草。名前の由来は、サユリ(ササユリ)に似て小型なので。

観察場所：⑤

見ごろの花 5/24 現在



トビシマカンゾウ 「飛鳥萱草」 ユリ科

ニッコウキスゲによく似ていますが、全体に大型。名前の由来になった山形県飛鳥や新潟県佐渡島の特産。

観察場所：④



アヤメ

「文目・菖蒲」 アヤメ科

各地のやや乾いた草原に生える多年草。カキツバタに似ていますが、花に黄色の網目模様が入るのが特徴です。

観察場所：②・⑤



クリンソウ

「九輪草」 サクラソウ科

北海道、本州、四国の山間の湿地に生える多年草。名前の由来は、段状に付く花を、お寺の「九輪」に見たてて。

観察場所：③・⑤



クサタチバナ

「草橘」 ガガイモ科

本州(関東以西)、四国に生える多年草。名前の由来は、花がタチバナ(ミカン科の木)に似ているため。

観察場所：②



ハマナス

「浜梨」バラ科

北海道～茨城、島根県以南の海岸砂地に生える落葉低木。花には強い芳香があり、香水の原料などに使われます。

観察場所：④



クロユリ

「黒百合」 ユリ科

北海道の低地に自生する多年草。高山に生えるミヤマクロユリよりも背丈が大きくなり、花付が良いのが特徴。

観察場所：⑤

＜草の花＞ ヒメサユリ クサタチバナ チョウジソウ ニッコウキスゲ トビシマカンゾウ エゾルリソウ
クロユリ ヒオウギアヤメ カキツバタ ヒメシャガ コマクサ クリンソウ イブキトラノオ
ミヤマヨメナ キンラン ギンラン シナノナデシコ シコタンハコベ フタリシズカ アヤメ
フナバラソウ シライトソウ ベニコウホネ ヒツジグサ アサザ カキツバタ シラン ほか
＜木の花＞ タニウツギ ミヤマキリシマ ヤマトツツジ レンゲツツジ サラサドウダン ケナシヤブデマリ
ツリバナ ムラサキツリガネツツジ イワシモツケ カラコギカエデ サワフタギ ほか

6 月に見ごろを迎える花



ノハナショウブ

「野花菖蒲」 アヤメ科



ヤマボウシ

「山法師」 ミズキ科



コシジシモツケソウ 「越路下野草」 バラ科



マツモトセンノウ

「松本仙翁」 ナデシコ科



ササユリ

「笹百合」 ユリ科



カキラン

「柿蘭」 ラン科

＜草の花＞ ノハナショウブ コシジシモツケソウ ササユリ
マツモトセンノウ タマガワホトトギス カキラン
センジュガンピ オニシモツケ エゾノキリンソウ
ハンカイソウ レブンソウ ムラサキモメンヅル
ヒメユリ エゾキスゲ ヤナギラン ウメガサソウ
ムシャリンドウ アワモリショウマ オカトラノオ
クガイソウ クサフジ ケイワタバコ サワラン
ナンテンハギ エゾノレンリソウ ミクリ ほか

＜木の花＞ ヤマボウシ ガマズミ キミノガマズミ ハマナス
コハマナス サンショウバラ ノイバラ キンロバイ
ハクロバイ ホザキシモツケ シモツケ ヤマアジサイ
ハコネコメツツジ イヌウメモドキ ウツギ マユミ
ツルコケモモ エゴノキ サツキ ノリウツギ
ニシキウツギ カルミア ほか

学芸員プレミアム教室

園内を当園職員と一緒に観察しながら回ります。

開催日：6月14日(水) 時間：午前10時～正午 定員：20名

美しい日本の花と出会えるところ

箱根 湿生花園

〒250-0631

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817

TEL：0460-84-7293

開園時間：9時～17時（入園は16時30分まで）

入園料：大人700円 小学生400円

<http://www.hakonekanko.com>

※天候などの条件によっては、実際の開花状況と異なることがあります。



美しい日本の花と出会えるところ
箱根湿生花園

花だより

2017
7月号

7月の見どころ

7月。湿原では、ノハナショウブの花が見ごろを迎えます。しっとりとした霧に包まれた湿原の中で散りばめられたように咲く、紫の花はとても印象的です。7月中頃を迎えると、湿原では、ミズチドリの花も目立つようになります。



ノハナショウブ 「野花菖蒲」(アヤメ科)

アヤメやカキツバタに似ていますが、葉の脈が目立ち、花の中央に黄色い筋が入るのが特徴です。

観察場所：③・④・⑥・⑦・植

見ごろの花 6/24 現在



ハンカイソウ 「樊噲草」 キク科

静岡県以西～九州に生える多年草。名前の由来は、豪壮に直立する姿から、中国漢時代の武將（樊噲）にたとえて。

観察場所：⑧



ヤナギラン 「柳蘭」 アカバナ科

北海道～本州（中部以北）の山地に生える多年草。名の由来は、花が蘭のように美しく、葉が柳に似ているため。

観察場所：⑤



クガイソウ 「九階草」 ゴマノハグサ科

本州の山地の日当たりの良い草地に生える多年草。名前の由来は、輪生する葉が何段にも層をなして付くので。

観察場所：③・④



コシジシモツケソウ 「越路下野草」 バラ科

富山、長野県北部～山形に生える多年草。箱根には同じ仲間によく似たシモツケソウが自生しています。

観察場所：③・④・岩



キンロバイ 「金露梅」 バラ科

北海道～本州中部以北、紀伊半島の高山の岩地に自生。園内では白花品のハクロバイも見られます。

観察場所：⑤



ケイワタバコ 「毛岩煙草」 イワタバコ科

中部・近畿地方の日陰の岩壁などに生える多年草。イワタバコよりも低地に多く、花が一足早く咲きます。

観察場所：岩

見ごろの花 6/24 現在

＜草の花＞ ノハナショウブ マツモトセンノウ クガイソウ カキラン ササユリ ヤナギラン エゾキスゲ
 ケイワタバコ ハンカイソウ クサフジ ムラサキモメンヅル タカネビランジ ムシャリンドウ スイレン
 アサザ コウホネ ベニコウホネ ネムロコウホネ ヒツジグサ キリンソウ キンレイカ センジュガンピ
 アキカラマツ コシジシモツケソウ オニシモツケ ヤマブキシヨウマ オオバジャノヒゲ オオヌマハリイ
 ナンテンハギ キツリフネ イワショウブ ミクリ ワスレナグサ エゾミソハギ ハナショウブ ほか
 ＜木の花＞ ハコネコメツツジ ヤマアジサイ ミヤマイボタ サツキ キンロバイ イヌウメモドキ ほか

7 月に見ごろを迎える花



カセンソウ「歌仙草」と オカトラノオ「丘虎の尾」



コオニユリ 「小鬼百合」 ユリ科



キキョウ 「桔梗」 キキョウ科



ホザキシモツケ 「穂咲下野」バラ科



ミズチドリ 「水千鳥」ラン科



クサレダマ 「草連玉」サクラソウ科

＜草の花＞ カセンソウ オカトラノオ ミズチドリ コオニユリ
 キキョウ クサレダマ ヒメユリ フシグロセンノウ
 オオバギボウシ ハコネギク チダケサシ シシウド
 コバギボウシ ハンゲショウ カワラナデシコ
 シモツケソウ ヤブカンゾウ カライトソウ ほか

＜木の花＞ ノリウツギ サツマハギ キンロバイ
 ホザキシモツケ イワナンテン
 コマツナギ タマアジサイ ほか

イベント

学芸員プレミアム教室

園内を当園職員と一緒に観察しながら廻ります。

開催日：7月12日（水）時間：午前10時～正午 定員：20名

食虫植物展

ウツボカズラやハエトリグサなど、虫を食べてしまう植物を展示します。

開催日：2017年 7月15日～9月3日まで。

お問い合わせ

美しい日本の花と出会えるところ
箱根 湿生花園

〒250-0631

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817

TEL：0460-84-7293

開園時間：9時～17時（入園は16時30分まで）

入園料：大人700円 小学生400円

<http://www.hakonekanko.com>

※天候などの条件によっては、実際の開花状況と異なることがあります。



美しい日本の花と出会えるところ
箱根**湿生花園**

花だより 8 2017 月号

8 月の見どころ

8月の湿原では、コオニユリやカワラナデシコなど、夏らしい鮮やかな色彩の花が目立つようになります。また、涼しい風の吹き抜ける林の下では、レンゲショウマの清楚な花も観察できます。7月15日から開催している「食虫植物展」では、昆虫を捕え自らの養分とする植物をご覧ください。



コオニユリ

「小鬼百合」(ユリ科)

北海道～九州の山地の草原に生える多年草。名の由来は、オニユリよりも小さく、花色が赤鬼を思わせるため。

観察場所：③・④・⑥・⑦・植

見ごろの花 7/24 現在



ナガボノシロワレモコウ

「長穂の白吾赤紅」バラ科

湿地に生え、草丈が1mにもなる多年草。ワレモコウと同じ仲間ですが、白花で穂が長いのが特徴です。

観察場所：④



キキョウ

「桔梗」キキョウ科

日当たりのよい草原に生える多年草。普通花の色は紫ですが、園内では白花も見られます。

観察場所：②・⑤



ヤマユリ

「山百合」ユリ科

本州近畿以北の山地に生える日本固有のユリです。花は、ユリの仲間では一番大きく、強い香りがします。

観察場所：①



コバギボウシ

「小葉擬宝珠」ユリ科

日当たりの良い湿地に生える多年草。名前の由来は、つぼみの形が、橋の欄干に付ける擬宝珠に似て小型のため。

観察場所：④・⑦



スマトラノオ

「沼虎の尾」サクラソウ科

本州～九州の湿地に生える多年草。オカトラノオと似ていますが、花穂がまっすぐ立ち上がるのが特徴です。

観察場所：③・④・⑥・⑦



カワラナデシコ

「河原撫子」ナデシコ科

本州～九州の日当たりの良い草地や河原に生える多年草。オミナエシと共に、秋の七草の1つです。

観察場所：園内各所

見ごろの花 7/24 現在

＜草の花＞ コオニユリ キキョウ カワラナデシコ オグラセンノウ スマトラノオ ナガボノシロワレモコウ
イブキジャコウソウ キリンソウ イヌゴマ ソバナ ハンゲショウ ユウスゲ カライトソウ ダイコンソウ
オオダイコンソウ ギンバイソウ コウホネ ベニコウホネ ネムロコウホネ ヒツジグサ キツネノボタン
カセンソウ ミズチドリ コバギボウシ シシウド シモツケソウ チダケサシ ポンテデリア ほか
＜木の花＞ ノリウツギ ネムノキ コムラサキ サツマハギ キンシバイ キンロバイ ハナツクバネウツギ
タマアジサイ コマツナギ イワナンテン ブットレア ほか

8 月に見ごろを迎える花



キレンゲショウマ

「黄蓮華升麻」 ユキノシタ科



レンゲショウマ 「蓮華升麻」 キンボウゲ科



サワギキョウ 「沢桔梗」 キキョウ科



サギソウ

「鷺草」 ラン科



エゾリンドウ

「蝦夷竜胆」 リンドウ科



サワシロギク

「沢白菊」 キク科

＜草の花＞ サギソウ サワギキョウ レンゲショウマ キレンゲショウマ エゾリンドウ シラヒゲソウ ワレモコウ
ミズトンボ カワラナデシコ ヒヨドリバナ ミソハギ オミナエシ ツリガネニンジン ヒメトラノオ
ハコネギク コオニユリ ジャコウソウ ヤマハハコ ほか

＜木の花＞ ノリウツギ サツマハギ キンロバイ イワナンテン コマツナギ タマアジサイ ほか

イベント

学芸員プレミアム教室

園内を当園職員と一緒に観察しながら廻ります。

開催日：8月9日(水) 時間：午前10時～正午 定員：20名

食虫植物展

ウツボカズラやハエトリグサなど、虫を食べてしまう植物を展示します。

開催日：2017年 7月15日～9月3日まで。

お問い合わせ

美しい日本の花と出会えるところ

箱根 湿生花園

〒250-0631

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817

TEL：0460-84-7293

開園時間：9時～17時（入園は16時30分まで）

入園料：大人700円 小学生400円

<http://www.hakonekanko.com>

※天候などの条件によっては、実際の開花状況と異なることがあります。



美しい日本の花と出会えるところ
箱根湿生花園

花だより 9 2017 月号

9月の見どころ

9月。ようやく涼しさを感じることができるようになった草原では、オミナエシやワレモコウが風になびき、秋の風情を感じます。台が岳のススキの穂も徐々にその数を増し、9月下旬には白く輝くようになります。



サギソウ

「鷺草」(ラン科)

本州～九州の湿地に生える多年草。乱獲や湿地の開発、雑木林の荒廃などにより、絶滅が心配されています。

観察場所：サ

見ごろの花 8/24 現在



レンゲショウマ 「蓮華升麻」 キンボウゲ科

名前の由来は、葉の形が升麻（サラシナショウマ）に似て、下向きに咲かせる花がハスの花を連想させるため。

観察場所：①・⑧



オミナエシ 「女郎花」 オミナエシ科

各地の日当たりの良い山野の草地に生える多年草。秋の七草の1つとして、古くから親しまれています。

観察場所：②・⑦・植



フシグロセンノウ 「節黒仙翁」 ナデシコ科

本州～九州の山地の林に生える多年草。名前の由来は葉のついた節のところが、黒くなるため。

観察場所：①・⑧



コオニユリ 「小鬼百合」 ユリ科

北海道～九州の草原に自生。オニユリとよく似ていますが、葉の付け根にムカゴができないので区別できます。

観察場所：③・④・⑥・植



シラヒゲソウ 「白髭草」 ユキノシタ科

本州～九州の山地の谷沿いの湿地に生える多年草。名前の由来は、花弁の形状を白いひげにたとえたもの。

観察場所：⑧



キレンゲショウマ 「黄蓮華升麻」 ユキノシタ科

本州（紀伊半島）、四国、九州の深山に稀に自生。森林伐採や鹿の食害などにより絶滅が心配されています。

観察場所：岩・⑧

見ごろの花 8/24 現在

＜草の花＞ サギソウ コオニユリ サワギキョウ レンゲショウマ キレンゲショウマ シラヒゲソウ エゾリンドウ
ミズトンボ ハコネギク ミソハギ カワラナデシコ ワレモコウ ヒヨドリバナ サワヒヨドリ ツリガネニンジン
オミナエシ ナガボノシロワレモコウ ヒメトラノオ ジャコウソウ ヤマハハコ マツムシソウ キツネノボタン
オトコエシ ナツエビネ コウホネ ベニコウホネ ネムロコウホネ ヒツジグサ ポンテデリア ほか
＜木の花＞ ノリウツギ コムラサキ ヤマハギ サツマハギ キンロバイ ハナツクバネウツギ タマアジサイ
コマツナギ ムクゲ ブットレア ほか

9 月に見ごろを迎える花



アサマフウロ

「浅間風露」 フウロソウ科



ワレモコウ

「吾亦紅」 バラ科



サワギキョウ

「沢桔梗」 キキョウ科



タムラソウ

「田村草」 キク科



マツムシソウ

「松虫草」 マツムシソウ科



サワヒヨドリ

「沢鶉」 キク科

＜草の花＞ サクラタデ セキヤノアキチョウジ シロヨメナ ヤマトリカブト ホトトギス キイジョウロウホトトギス
アサマフウロ ワレモコウ マツムシソウ アケボノソウ サワシロギク イワシャジン サラシナショウマ
スズムシバナ アキギリ ツリフネソウ マアザミ サワギキョウ ほか

＜木の花＞ ヤマハギ ツクシハギ マルバハギ サツマハギ キンロバイ コマツナギ ほか

イベント

学芸員プレミアム教室

園内を当園職員と一緒に観察しながら廻ります。

開催日：9月13日(水) 時間：午前10時～正午 定員：20名

湿原ハーモニカコンサート

複音ハーモニカによるアンサンブル演奏と独奏

開催日：平成29年9月30日(土)

時間：午前の部 11:30～ 午後の部 13:30～

演奏：厚木ひまわり 田川珠帆

お問い合わせ

美しい日本の花と出会えるところ

箱根 湿生花園

〒250-0631

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817

TEL: 0460-84-7293

開園時間：9時～17時（入園は16時30分まで）

入園料：大人700円 小学生400円

<http://www.hakonekanko.com>

※天候などの条件によっては、実際の開花状況と異なることがあります。



美しい日本の花と出会えるところ
箱根湿生花園

花だより 2017 10月号

10月の見どころ

仙石原では、秋の深まりを感じさせるような涼しい日が続くようになり、秋を代表する花たちが見頃を迎えています。園内では、キイジョウロウホトトギスの優雅な花や、サクラタデの群生を楽しめます。また、小さくて模様のかわいいアケボノソウの花も、園内の至る所で見頃を迎えています。湿原を彩る秋草を是非お楽しみください。



サクラタデ 「桜蓼」(タデ科)

本州以南の日当たりの良い水辺に生える多年草。タデの仲間では最も大きな花を咲かせ、群生します。

観察場所：③・⑥・⑧

見ごろの花 9/24 現在



エゾリンドウ 「蝦夷竜胆」リンドウ科

北海道～本州（中部以北）の山地の湿地に生える多年草。切花用に栽培されるのは、この園芸種です。

観察場所：①・⑧



タムラソウ 「田村草」 キク科

本州～九州の山地の草原などに生える多年草。アザミによく似ていますが、トゲはありません。

観察場所：②・⑦・植



サワギキョウ 「沢桔梗」キキョウ科

北海道～九州の山野の湿地に生える多年草。花期は長く、園内では1ヶ月以上楽しめます。有毒な植物です。

観察場所：⑤・⑥・⑦・植・⑧



アサマフウロ 「浅間風露」フウロソウ科

中部地方の山地の湿地に生える多年草。日本のフウロソウの仲間ではもっとも大きな花を咲かせます。

観察場所：④・⑥



キバナアキギリ 「黄秋桐」 シソ科

本州～九州の山に生える多年草。名前の由来は、花が紫色のアキギリ（秋桐）に似て、黄花なので。箱根にも自生。

観察場所：①・岩



タニジャコウソウ 「谷麝香草」 シソ科

本州（関東地方以西）～九州に生える多年草。ジャコウソウと良く似ていますが、花の柄が長いのが特徴です。

観察場所：⑧

見ごろの花 9/24 現在

＜草の花＞ サクラタデ ツリフネソウ キバナアキギリ タムラソウ タニジャコウソウ ホトトギス アケボノソウ
イワシャジン マツムシソウ アキギリ タカクマヒキオコシ タイアザミ ノハラアザミ マアザミ ミヤコアザミ
サワギキョウ シロヨメナ ノコンギク サワシロギク キイジョウロウホトトギス アサマフウロ オクトリカブト
ヤマトリカブト イヌショウマ シモバシラ ミズヒキ シロバナミズヒキ エゾリンドウ ヒツジグサ ほか
＜木の実・木の花＞ ツリバナ ニシキギ イヌウメモドキ ナツハゼ ヤマハギ ミヤギノハギ ツクシハギ
ハマナス ほか

10 月に見ごろを迎える花



ダイモンジソウ

「大文字草」 ユキノシタ科



キクタニギク 「菊溪菊」 キク科



ノコンギク 「野紺菊」 キク科



サラシナショウマ 「晒葉升麻」 キンボウゲ科



ヤマラッキョウ 「山藜蘂」 ユリ科



リンドウ 「竜胆」 リンドウ科

＜草の花＞ ダイモンジソウ サラシナショウマ ヤマラッキョウ リンドウ キクタニギク ノコンギク ノハラアザミ
ヤマトリカブト ヤマラッキョウ マアザミ キイイトラッキョウ リュウノウギク ほか
＜木の実＞ ノイバラ ニシキギ コマユミ ナツハゼ クロウメモドキ イヌツゲ シオデ ほか
＜紅葉＞ ケヤキ プナ ドウダンツツジ ヤマザクラ オオヤマザクラ ミヤマシグレ イロハモミジ ほか

学芸員プレミアム教室

園内を当園職員と一緒に観察しながら廻ります。

開催日：10月11日（水）時間：午前10時～正午 定員：20名

秋の山野草と木の実・草の実展

秋を代表する山野草を一堂に集め、展示します。

開催日：2017年 10月7日～11月12日まで。

美しい日本の花と出会えるところ

箱根湿生花園

〒250-0631

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817

TEL：0460-84-7293

開園時間：9時～17時（入園は16時30分まで）

入園料：大人700円 小学生400円

<http://www.hakonekanko.com>

※天候などの条件によっては、実際の開花状況と異なることがあります。



美しい日本の花と出会えるところ
箱根湿生花園

花だより 11 2017 月号

11 月の見どころ

朝晩の冷え込みによって、箱根湿生花園の木々も徐々に色づくようになりました。

もしばらくすると、イロハモミジやオオモミジ、オオイタヤメイゲツといったカエデの仲間が色づくようになり、本格的な紅葉シーズンをむかえます。10月20日～11月19日の、夜間にはライトアップも施され、昼間とはまた雰囲気が全く異なる幻想的な風景を楽しみいただけます。



ハナノキ

「花の木」(カエデ科)

長野・愛知・岐阜県の湿地に生える落葉高木。名前の由来は、春、葉が出る前に咲く真っ赤な花が目立つので。

観察場所：③・⑦・⑧

見ごろの花 10/24 現在



オオイタヤメイゲツ 「大板屋名月」カエデ科

本州（福島県以南）～四国の山地に生える落葉高木。秋には黄葉することが多く美しい。箱根にも自生している。

観察場所：①・④・⑤・⑥



ナツハゼ

「夏櫛」 ツツジ科

本州～九州の山地の乾いた林内や林縁などに生える落葉低木。秋には果実が黒色に熟し食べられる。

観察場所：②・岩



ヤマラッキョウ

「山辣菰」 ユリ科

名前の由来は、山に生えるラッキョウの意味。球根はラッキョウのように太らないため、食用には向きません。

観察場所：⑦・植



ウメバチソウ 「梅鉢草」 ユキノシタ科

北海道～九州の山野の日当たりのよい湿地に生える多年草。箱根仙石原湿原にも自生しています。

観察場所：植



リンドウ

「竜胆」 リンドウ科

根に強い苦味があり、漢方ではこの根を「竜胆（りゅうたん）」と呼び、健胃薬として用います。

観察場所：サ・②・⑤



リュウノウギク

「竜腦菊」 キク科

箱根の山道で多く見られるキクで、晩秋まで咲いています。葉や茎に竜腦に似た香りがあります。

観察場所：サ・②・⑥

見ごろの花 10/24 現在

- ＜草の花＞ ヤマラッキョウ ウメバチソウ キクタニギク リュウノウギク リンドウ オヤマボクチ ノコンギク
ヤマトリカブト ダイモンジソウ ほか
- ＜木の実＞ ナツハゼ ノイバラ ノブドウ コムラサキ コマユミ ニシキギ イヌツゲ シオデ イヌウメモドキ
クロウメモドキ メギ カラフトイバラ フジイバラ ほか
- ＜紅葉＞ ケヤキ ブナ ハナノキ ナツツバキ イロハモミジ オオイタヤメイゲツ シラキ ドウダンツツジ
ナツハゼ ニシキギ シロヤシオ カスミザクラ ミツバツツジ オオカメノキ コバノズイナ ほか

11 月に見ごろを迎える花



イロハモミジやオオモミジが色づき華やかになった園内の様子



コムラサキ 「小紫」 クマツヅラ科



ノジギク 「野路菊」 キク科



ノイバラ 「野茨」 バラ科



イソギク 「磯菊」 キク科



リンドウ 「竜胆」 リンドウ科

- ＜草の花＞ ノジギク アシズリノジギク イソギク リンドウ オヤマボクチ ほか
- ＜木の実＞ マユミ ノブドウ コムラサキ ノイバラ イヌツゲ シオデ ほか
- ＜紅葉＞ イロハモミジ オオモミジ エンコウカエデ カラコギカエデ ホソエカエデ チドリノキ メグスリノキ
ウリハダカエデ コハウチワカエデ コミネカエデ ほか

イベント

学芸員プレミアム教室

園内を当園職員と一緒に観察しながら回ります。
開催日：11月8日(水) 時間：午前10時～正午 定員：20名

秋の山野草と木の実・草の実展

秋を代表する山野草を一堂に集め、展示します。
開催日：2017年 10月7日～11月12日まで。

ナイトパーク ―紅葉と草紅葉のライトアップ―

紅葉シーズンにあわせて開園時間を1時間延長して営業します。開催期間中の
16:30～18:00(最終入園17:30)の間、夜間特別料金(500円)にて
御入園いただけます。
開催日：2017年 10月20日～11月19日まで。

お問い合わせ

美しい日本の花と出会えるところ

箱根 湿生花園

〒250-0631

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817

TEL: 0460-84-7293

開園時間：9時～17時(入園は16時30分まで)

入園料：大人700円 小学生400円

<http://www.hakonekanko.com>

※天候などの条件によっては、実際の開花状況と異なることがあります。



美しい日本の花と出会えるところ
箱根湿生花園

花だより

2017
最終号

ごあいさつ

イロハモミジやオオモミジといったカエデの仲間が色づき、箱根湿生花園の紅葉もいよいよ終盤を迎えています。

花だよりはこの号が、今シーズンの最終号となります。箱根湿生花園は、12月1日より冬期休園となり、来春3月、ミズバショウの開花とともに開園いたします。皆様の御来園を心よりお待ちしております。



イロハモミジ 「いろは紅葉」(カエデ科)

福島県以南の低山に生える落葉高木。紅葉の名所である京都府の高雄に因んで、別名「タカオモミジ」。

観察場所：サ・①・岩・⑧

見ごろの花 11/15 現在



イソギク 「磯菊」 キク科

本州（千葉～静岡県）の太平洋岸、伊豆諸島の海岸の崖などに生える多年草。名前の由来は磯に生える菊から。

観察場所：⑤



オオモミジ 「大紅葉」 カエデ科

本州～九州の主に太平洋側の山地に生える落葉高木。葉はイロハモミジに比べ大型。箱根でも多く見られます。

観察場所：サ・①



ノジギク 「野路菊」 キク科

兵庫・広島・山口・高知・愛媛・大分・宮崎鹿児島県の海岸に生える多年草。栽培菊の原種とされています。

観察場所：⑤



リンドウ 「竜胆」 リンドウ科

根に強い苦味があり、漢方ではこの根を「竜胆（りゅうたん）」と呼び、健胃薬として用いられます。

観察場所：園内各所



オオシマノジギク 「大島野路菊」 キク科

九州（屋久島～奄美大島）の海岸に生える多年草。名前の由来は、奄美大島の野路に多く見られるため。

観察場所：⑤



ヤクシマ オナガカエデ 「屋久島尾長楓」 カエデ科

九州（屋久島）の低地から山地に生える落葉高木。屋久島の固有種。

観察場所：岩

<草の花> ノジギク アシズリノジギク イソギク シオギク リンドウ ほか

<木の実> ナツハゼ ノイバラ コムラサキ イヌツゲ マユミ クロウメモドキ ほか

<紅葉> イロハモミジ オオモミジ コハウチワカエデ ヤクシマオナガカエデ コバノズイナ ほか

3月～4月上旬に見頃を迎える花



ミズバショウ

「水芭蕉」

サトイモ科



ネコヤナギ

「猫柳」

ヤナギ科



エゾエンゴサク

「蝦夷延胡索」 ケシ科



カタクリ

「片栗」

ユリ科



キクザキイチゲ

「菊咲一華」 キンボウゲ科



ナニワズ

ジンチョウゲ科

<草の花> ミズバショウ ザゼンソウ キクザキイチゲ ミスミソウ ショウジョウバカマ エゾノリュウキンカ
リュウキンカ カタクリ セリバオウレン エゾエンゴサク ハルトラノオ コシノコバイモ ほか

<木の花> マメザクラ コブシ シデコブシ ウグイスカグラ ヒュウガミズキ ゲンカイツツジ ナニワズ ほか

イベント

お問い合わせ

ナイトパーク ー紅葉と草紅葉のライトアップー

紅葉シーズンにあわせて開園時間を1時間延長して営業します。開催期間中の
16:30～18:00（最終入園 17:30）の間、夜間特別料金（500円）にて
御入園いただけます。

開催日：2017年 10月20日～11月19日まで。

美しい日本の花と出会えるところ

箱根 湿生花園

〒250-0631

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 817

TEL：0460-84-7293

開園時間：9時～17時（入園は16時30分まで）

入園料：大人700円 小学生400円

<http://www.hakonekanko.com>

※天候などの条件によっては、実際の開花状況と異なることがあります。